

- 問1 仏教が伝来し寺院が建立されるようになる以前の時代、各地の有力者が自らの権威を示すために築いた、土を高く盛り上げた巨大な墓を何といえますか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 環濠集落                      2. 貝塚                      3. 古墳                      4. 都
- 問2 古墳時代に見られる、上から見ると鍵穴のような形（一方が四角く、一方が丸い）をした古墳の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 弥生時代に中国大陸から伝わった形式であり、主に北九州地方で多く見られる                      2. 聖徳太子による冠位十二階の制定と同時に、身分を示す墓として推奨された                      3. 近畿地方を本拠とする大和政権の拡大に伴い、各地の首長に受け入れられた形式である                      4. 鎌倉時代に幕府の許可を得た武士のみが、自分の領地に築くことができた
- 問3 5世紀頃に現在の大阪府堺市などに造られた大仙古墳のような巨大な前方後円墳について、当時の社会背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 茨城県公立入試 類似)
1. 東北地方から九州地方まで、各地域の有力な豪族が中央政権から完全に独立して統治していた。                      2. 稲作の豊作を祈るために、特定の支配者を持たない集落の人々が共同で管理する祭祀場であった。                      3. 大和政権（ヤマト王権）の大王が、膨大な労働力を動員できる強力な支配権を及ぼしていた。                      4. 渡来人がもたらした仏教の教えを広めるための寺院として機能していた。
- 問4 5世紀初めから約1世紀の間にわたって行われた、ヤマト王権の外交活動に関する記述として正しいものはどれですか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 小野妹子が使者として派遣され、中国の皇帝に対して対等な形式の国書を渡した                      2. 中国の南朝の歴史書に、倭の五王と呼ばれる王たちが使者を送った記録が残されている                      3. 中国の魏の歴史書に、女王が金印を授かり親魏倭王の称号を得た記録が残されている                      4. 唐へ渡った留学生たちが、帰国後に大化の改新の政治改革を主導する役割を担った
- 問5 大和政権の時代、大陸から移住してきた渡来人がもたらした技術や文化について述べたものとして、最も適切なものはどれか。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 九州沿岸を守るために配置された防人による防衛の仕組み                      2. 遣隋使によって直接もたらされた、隋の進んだ政治制度                      3. 唐の法律にならって作られた大宝律令などの統治制度                      4. 金属を精錬する技術や、高温で焼いて作る硬い土器である須恵器の製作技術
- 問6 古墳時代に、大山古墳（仁徳天皇陵）のような巨大な前方後円墳が築造された歴史的な背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 海外からの侵略を監視し、防衛するための軍事的な物見櫓や要塞として機能させるため。                      2. 大和政権（ヤマト王権）の王が、自らの強大な権威や動員できる労働力の大きさを各地の豪族に誇示するため。                      3. 大規模な稲作の普及により余った土地を、洪水から守るための避難場所として整備するため。                      4. 大陸から伝来した仏教の教えに基づき、故人を盛大に供養することで国家の安寧を祈願するため。
- 問7 5世紀後半の日本列島において、大和政権の支配力が関東地方から九州地方にまで広く及んでいたことを示す歴史的背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
1. 白村江の戦いで敗北を機に、関東から九州にかけて山城や防人が配置され、軍事的な中央集権化が進んだ。                      2. 邪馬台国の女王である卑弥呼が魏から贈られた親魏倭王の称号を、地方の有力豪族に分け与えて統治した。                      3. 聖徳太子が十七条の憲法を制定し、地方の豪族に対して大王への忠誠を誓わせる制度が全国に普及した。                      4. 埼玉県の稲荷山古墳と熊本県の江田船山古墳から、同一の最高権力者である大王の名を刻んだ鉄剣・鉄刀が出土した。
- 問8 4世紀から7世紀頃にかけて朝鮮半島や中国大陸から日本列島へ移住した人々は、それまでの土器とは異なる、黒っぽくて硬い「須恵器」の製作技術や、文字としての「漢字」などを伝えました。このような人々を何と呼びますか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 弥生人                      2. 防人                      3. 渡来人                      4. 縄文人
- 問9 古墳時代の日本において、朝鮮半島から伝えられた技術によって作られるようになった、高温で焼成される灰色の硬い土器を何と言いますか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 須恵器                      2. 弥生土器                      3. 縄文土器                      4. 埴輪
- 問10 大阪府の百舌鳥・古市古墳群に含まれる、三重の濠が巡らされた日本最大の前方後円墳の名称と、それが登録されているユネスコの区分の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. 五色塚古墳（世界文化遺産）                      2. 箸墓古墳（世界文化遺産）                      3. 大仙古墳（世界文化遺産）                      4. 大仙古墳（世界自然遺産）
- 問11 古墳時代に朝鮮半島から渡来人が渡ってきた時期の文化についての説明として、渡来人が伝えた土器の特徴を表しているものはどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 薄手でかたく、赤褐色をした弥生土器                      2. 高温で焼かれた、かたくて灰色の須恵器                      3. 低温で焼かれた、あつ手で褐色の縄文土器                      4. 表面に縄目の文様がつけられた深鉢形の土器
- 問12 古墳時代の大仙古墳やその出土品について述べた文章として、正しいものを1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 大仙古墳からは、副葬品として縄文時代と同じ土偶が出土している。                      2. 大仙古墳などの副葬品には金属器は含まれず、土器のみが納められた。                      3. 大仙古墳は前方後円墳と呼ばれる形状を持ち、周囲には埴輪が並べられた。                      4. 大仙古墳は弥生時代に造られた日本最大級のお墓である。
- 問13 大仙古墳に代表されるような、非常に広大な面積を占める巨大な前方後円墳が、5世紀ごろの近畿地方を中心に築かれた歴史的な背景を述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
1. ヤマト政権の首長である大王が、自らの強大な権力や経済力を国内外に誇示するため。                      2. 仏教が伝来したことで、死者を供養するための大規模な寺院建築の技術が導入されたため。                      3. 朝鮮半島からの渡来人が、大陸での一般的な墓の形式である前方後円墳の技術を伝えたため。                      4. 中国の律令制度を模範とした国づくりが始まり、天皇の墓を規格化することが定められたため。